

# DGKA

# ダイヤル グリル ノブ (アンカーピンタイプ)

標準 **在庫品**

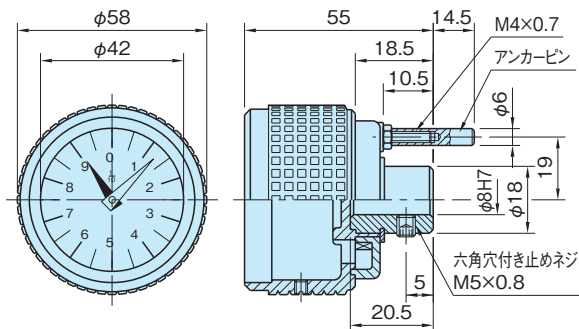
**RHS**

**IP65**

材質の特性  
**P.2231**

Original ELESA Model MBT-XX,PA11

**elasa**



## ★One Point

ギヤ伝導で  
取付角度の制限なし

ノブ、インジケータ	インサート	アンカーピン	文字盤	長針	短針
ポリアミド (ガラス繊維強化) つや消しブラック	SUM22L 四酸化鉄皮膜	スチール	アルミニウム (A1050P)	赤色	黒色

\*太字が標準品、細字が受注製作品

品 番			回転方向	質量 (g)
目盛数 10	目盛数 20	目盛数 30		
<b>DGKA60R-1/10</b>	<b>DGKA60R-1/20</b>	DGKA60R-1/30	時計回り	195
<b>DGKA60L-1/10</b>	<b>DGKA60L-1/20</b>	DGKA60L-1/30	反時計回り	

## 特 長

- ・ギヤ伝導構造の為、機械フレームにアンカーピン用の穴加工を施すだけで、角度の制限なしで取付け可能です。
- ・保護等級 IP65採用 (P. 2230 参照)
- ・インジケータは **PDA** エンプラダイヤルインジケータ (アンカーピンタイプ) を使用しています。(P. 537 参照)
- ・一回転させた時に長針は一回転して短針は1目盛り進みます。(逆回転は目盛りが戻ります)

## 注意事項

- ・本製品はインジケータ付きです。(個別にて出荷)
- ・インジケータのガタつきを抑えるため、挿入の際若干きつことがあります。
- ・インジケータはノブ側面にある止めネジで固定します。
- ・ノブのみの取扱いは行っておりません。
- ・機械フレームにアンカーピン用のφ6穴加工が必要です。
- ・シャフトがスラスト(軸)方向に動く場合は、ご使用になれません。

## 技術データ

使用温度 max.100°C min.0°C

## 適用ダイヤルインジケータ

ハンドル	インジケータ	目盛数
<b>DGKA60</b>	PDA50R/L	10、20、30

## 使用例・使用方法

### ■取付方法

- 1.インジケータのギヤを回し、両針をゼロにします。  
(その時、ギヤはゼロの位置に来ます)
- 2.ノブのアンカーピンをアンカーボルトに取付け、ナットで固定します。(アンカーピンの長さはノブに過度の負担がかからないように調節してください)
- 3.ノブをスピンドルとアンカーボルト用の穴に差し込みます。
- 4.ノブを回してギヤを納める穴位置をインジケータのゼロを表示させたい方向に向けます。
- 5.インジケータをノブに差し込みます。  
(ギヤがかみ合うまで、ノブを微調整します)
- 6.インジケータがゼロである事を再確認しノブの側面の止めネジでインジケータを固定します。  
(軽く締める程度にしてください)
- 7.スピンドルのゼロ位置を確認して、ボス部止めネジを固定します。
- 8.動作確認をしてください。

### 構造図

